



NO. 943
 発行
 2018年
 5月13日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 加藤 秀夫
 編集責任者
 教 宣 部

総がかりメーデー開催

89総がかりメーデーが5月1日新潟県民会館で開催されました。県内各地から、1400名を超える労働組合、民主団体、労働者など結集しました。

今年も、「元祖5・1新潟実行委員会」と「第89回メーデー新潟県

中央実行委員会」が企画運営しました。

9時より、合唱団「樹」のメーデー歌の合唱があり、会場を盛り上げました。9時30分より開会、実行委員長のあいさつ・来賓、各政党、労働組合、民主団体や争議

団からの挨拶がありました。

メインスローガン

○第89回メーデーのスローガン

第89回新潟県中央メーデー

組織強化拡大交流会開く

6月23日(土)

○地本主催・組織強化拡大経験交流会を6月23日(土)に開催します。

企画内容を大幅に変更します。地本ボーリング大会を企画し開催します。終了後は懇親会も予定しています。

今までは、講演や議論を中心に企画していましたが、今回は、参加者が楽しく交流を深める内容にしました。多くの組合員の参加をよろしくお願いします。



★「働くものの団結で 生活と権利を守り 平和と民主主義 中立の日本をめざそう！」

★許すな!森友文書改ざん 安倍内閣は退陣せよ!

★安倍9条改憲阻止「働かせ方」大改悪やめよ!

メーデー宣言が読み上げられ、その後、各参加労働組合の代表が組合旗を持って登壇し、建交労の結城さんから、力強いシュプレヒ

コールがありました。

最後は、全港湾労組・青年部から団結頑張ろう!がありました。

その後、デモ行進のスタートになり会場の参加者が順番にデモ行進の準備で会場から移動しました。

そのとき、送り出し太鼓として「舟江瑞祥太鼓のメンバー」による和太鼓の演奏がありました。

参加者の退場と共に、送り出し太鼓の演奏で、デモ行進スタートを盛り上げました。





中央メーデーのデモ隊は、大きく五つに分かれ県民会館からスタートしました。各デモ隊からは、広く新潟市民にメインスローガン春闘要求項目を含め訴えました。



デモ行進

北海道の鉄道の再生を考える

○いま北海道の鉄道が岐路に立っています。JR北海道は約半分の鉄道の存続が難しいと発表しました。このままでは、北海道の鉄道の約半分が廃線になりそうです。

鉄道はこのままなくなってもよいものなのでしょうか？北海道の鉄道は道民の財産です。わたしたちみずから北海道の鉄道のあり方を再検討し、存続に向けて行動すべきではないでしょうか？

○北海道から線路が半分消える？

JR北海道は道内鉄道28線区中、13線区は「単独では維持困難」と発表（2016年11月）、廃線やバス転換等について沿線自治体と協議に入る方針を明らかにしました。

他方、日高線や根室線（の一部）では相次ぐ自然災害で不通になり、復旧の目処も立っていません。加えて新幹線が札幌まで延びた（2030年）時には並行在来線である函館一小樽間はJRから経営分離され廃線の危険性があります。

ここまでは、北海道の鉄道は半減し鉄道網は崩壊してしまい、元に戻すことができなくなります。

（北海道の鉄道の再生と地域の発展をめざす全道連絡会 発行）から記載しました。次号のつづく



新津地区メーデー
デモ行進

中央メーデーの他に県内各地で開催されました。直江津・中越・新津地区で開催され、新津地区メーデーのデモ行進の写真を載せました。国労が先頭に横断幕を持って行進していました。



○5月も中旬に入りました。これから、機関会議や、交流会、さまざまな取り組みが計画されています。多くの組合員の参加をよろしくお願いいたします。

編集後記

★今年も、総がかりメーデーが開催されました。すべての野党の結集や県労連、全港湾労組、新潟地区労会議、民主団体が結集したメーデーが開催されました。

新潟では、総がかり行動で、様々な課題について統一した運動が取り組まれています。

働き方改革、憲法9条改悪の問題では全ての労働者、民主団体、そして野党が結集し運動が進んでいます。

☆5月14日はJAL闘争・全国統一宣伝行動・要請行動が取り組まれました。

解雇問題について、会社側と交渉ができていません。

前植木社長は私の代で解決したいと思っていると話しています。新赤坂社長も早く解決したいと話しています。

JAL闘争は大詰めになっています。14日の全国統一行動は大事な取り組みになります。

★6月23日（土）は組織拡大交流会を企画しています。企画内容を8日の執行委員会で議論し企画を少し変えました。

ボーリング大会を開催します。多くの組合員に参加を！ボーリング大会終了後、懇親会を開催します。

